



2019年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社プロトコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 神谷 健司
 (コード番号 4298 東証・名証第一部)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員 大出 章人
 電話 052-934-2000

2020年3月期第2四半期(累計)業績予想との差異に関するお知らせ

2019年7月31日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日~2019年9月30日)の業績予想と本日公表の実績について差異が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年7月31日公表)	百万円 29,516	百万円 2,105	百万円 2,114	百万円 2,600	円 銭 64.83
今回発表実績(B)	29,845	2,719	2,778	3,178	79.20
増減額(B-A)	329	614	663	577	
増減率(%)	1.1	29.2	31.4	22.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	30,591	2,218	2,422	1,515	37.79

当社は、2019年7月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

2020年3月期第2四半期の連結決算において、消費税増税前の駆け込み需要による影響から、主にタイヤ・ホイール販売が堅調に推移したことに加え、株式会社プロトコーポレーションにおける新車領域のサービスが堅調に推移したことなどから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を上回りました。

なお、通期連結業績予想については、2019年10月に行われた消費税増税・軽減税率の導入により、業績動向の先行きについては依然として不透明感が残ることから、現時点では、前回発表数値の修正は行わないこととしております。今後、修正が必要と判断した場合は改めて開示する予定です。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる可能性があります。

以 上